

midi LOGGER GL860

無線 LAN ユニットを活用した

無線 LAN 接続 接続パターン 2

無線 LAN 圏内で PC を使用して
データの確認を行うための接続方法です。



midi LOGGER GL860

目次

| | |
|----------------------------|-------|
| 接続パターン2の概要 | P. 2 |
| 【手順1】 ロガー本体の無線LAN設定 | P. 3 |
| 【手順2】 PCの無線LAN設定 | P. 5 |
| 【手順3-1】 GL28-APSを起動する | P. 6 |
| 【手順3-2】 GL-Connectionを起動する | P. 8 |
| 【手順3-3】 WEBブラウザを起動する | P. 10 |

※オプションの GL 無線 LAN ユニット (B-568) が必要です。

※GL860 は本体のみでは使用出来ません。必ず端子ユニットを装着してご使用ください。
画像はオプション端子 (B-565) を装着したものになります。



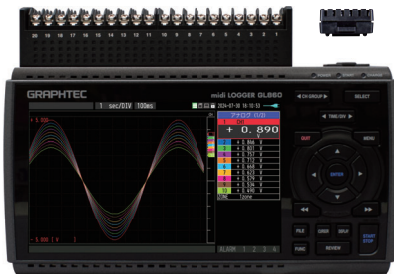
接続パターン2の概要

機能概要

| 構成 | デバイス | 信号を表示 | スタート/ストップを切替 | 設定を変更 | デバイスにデータをダイレクト収録保存 | 本体ファイルのダウンロード | 警告メールを受信 *2 |
|--------|-------------------------------------|-------|--------------|-------|--------------------|---------------|-------------|
| パターン 2 | Windows PC (GL28-APS/GL-Connection) | 有効 | 有効 | 有効 | 有効 | 有効 | 非対応 |
| | PC (WEB ブラウザ) | 有効 | 有効 | 有効 | 非対応 | 有効 | 非対応 |

*2：各デバイスのメールソフトウェアにてメールを受信する機能をさします。

GL860(無線LAN設定:アクセスポイント)



無線LAN



PC

- ①GL28-APS/GL-Connection
- ②WEBブラウザにて接続



設定手順

1. ロガー本体の無線 LAN 設定

- ① 本体の (MENU) キーを押し、「I/F」を表示します。
「無線 LAN:」より“アクセスポイント”を選択し、
“無線 LAN の再起動”で [ENTER] キーを押します。



- ② [・詳細設定] でアクセスポイントの各種設定を行います。
「SSID 入力:」は任意で設定します。
「暗号化方式」に
“WEP” を選択した場合は、「WEP キー:」に
13 文字固定で入力します。
“WPA-PSK/WPA2-PSK” を選択した場合は
「パスワード:」に 8 ~ 63 文字以内のパスワードを
設定します。



- ③ 設定が終了したら「設定の反映 (無線 LAN の再起動)」で [ENTER] キーを押します。



設定手順

1. ロガー本体の無線 LAN 設定

- ④ [・TCP-IP 設定 (AP) :] をクリックして
“・IP アドレス:” を設定し、“・設定の反映:” で
[ENTER] キーを押し、終了したら [Close] を押します。





- ⑤ [Close] を押して [I/F] の最初のページに戻り、
[・ネットワーク設定:] をクリックして
“・I/F コマンド設定:”、“・ポート番号:” を設定し、
[OK] を押し、終了したら [Close] を押します。



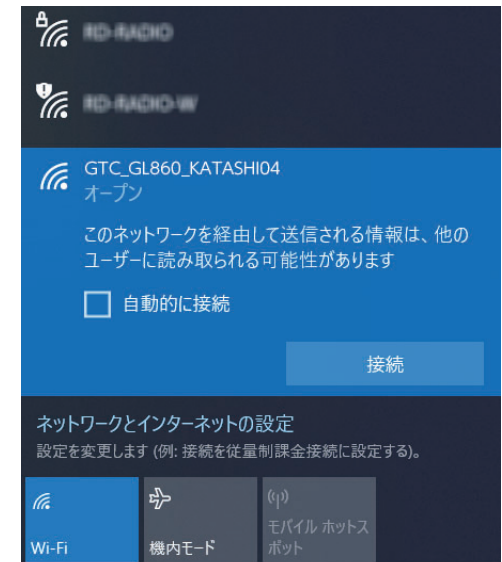


設定手順

2.PC の無線 LAN 設定

- ① PC のタスクバーの  をクリックします。
 をクリックし、Wi-Fi 接続先一覧を表示します。
ロガー本体に設定されている SSID 名を選択して
[接続] をクリックします。

SSID 名 : GL860 の I/F 内に表示



- ② “ネットワークセキュリティキーを入力” が表示されたら
ロガー本体に設定した WEP キーを入力します。

WEP キー : GL860 の I/F → 詳細設定 (アクセスポイント時) 内に表示

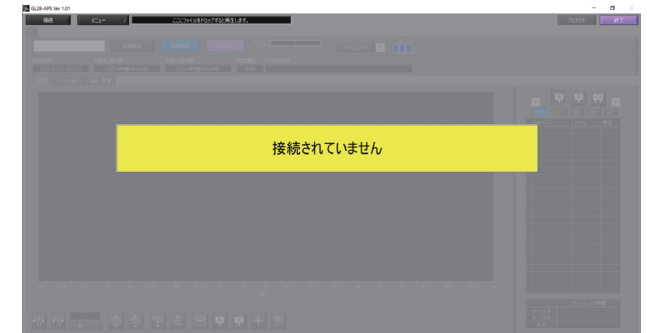
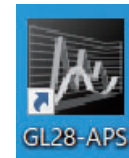




設定手順

3-1.GL28-APS を起動する

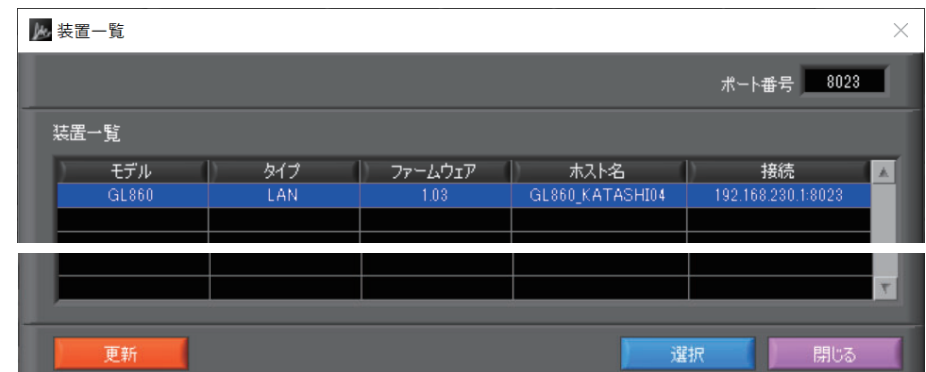
- ① PC の GL28-APS をクリックし、起動させます。



- ② 「接続」画面より「選択」ボタンを押し、「検索」をクリックして「装置一覧」画面を表示します。



- ③ 「装置一覧」より検索された機種を選択し、「選択」をクリックします。





設定手順

3-1.GL28-APS を起動する

- ④ 検索されなかった場合は、[選択] ボタンを押し、“手動接続” を選択します。
- ⑤ ロガー本体に設定された“IP アドレス”、“ポート番号”を入力して [OK] をクリックします。
- ⑥ [接続] をクリックして、「ステータス」が“OK”になれば接続が完了し、[閉じる] をクリックすることで波形表示がされます。





設定手順

3-2.GL-Connection を起動する

- ① PC の GL-Connection をクリックし、起動させます。



- ② PC アイコンの「機器検索」をクリックして接続可能な機器を表示します。



- ③ 接続したい機器の「接続ボタン」をクリックし接続を行います。

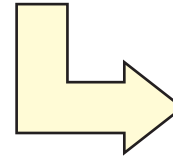




設定手順

3-2.GL-Connection を起動する

- ④ 画面右上の「画面切り替え」をクリックすると接続機器の画面が表示されます。

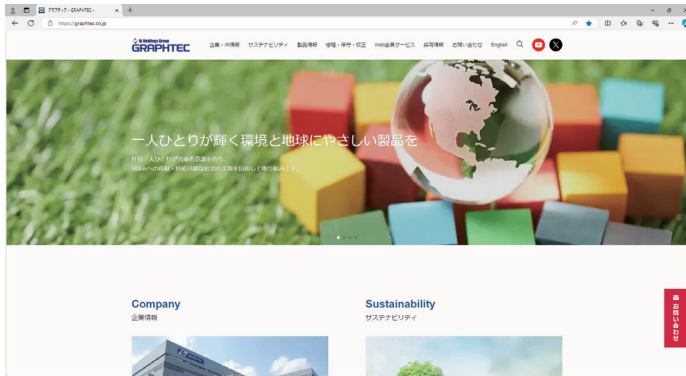




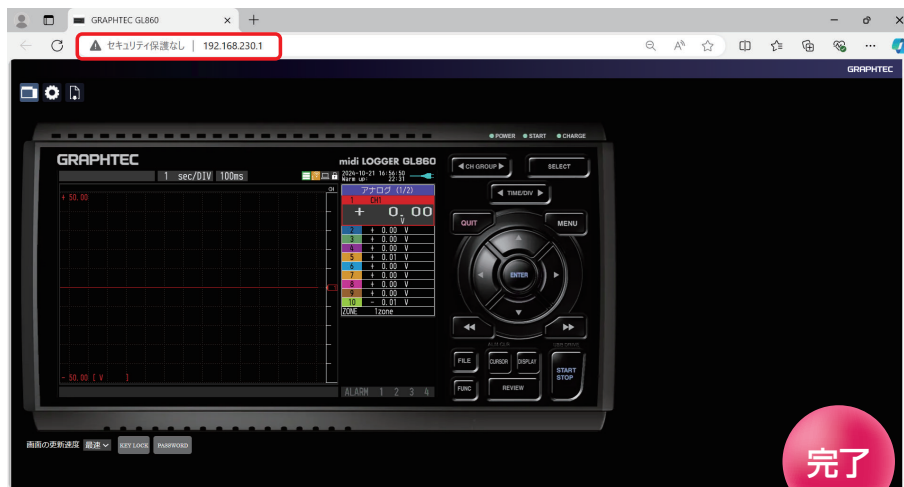
設定手順

3-3.WEB ブラウザを起動する

① Web ブラウザを起動します。



② ブラウザの URL 欄に「http://GL860 の IP アドレス」を入力します。
※IP アドレスの確認方法は、右記参照



補足) IP アドレスは、「I/F」の [詳細設定] (アクセスポイント時)の「TCP-IP」で設定された IP アドレスです。

